

The Journal of Global Studies

ICHINOMIYA NISHI SHS Special issue for 1st graders July.2022

6月9日(金) 3年→1年への出前講座が行われました

毎年行っている、3年生が1年生の各教室へ訪問し、課題研究発表とコース説明を行いました。現3年生(4期生)は以下のテーマで発表を行いました。

日本のアニメの海外発展
"美しさ"を作るもの
原子力爆弾と終戦
ベーシックインカムの将来性と課題
言語の危機
めいこん!
味覚をだまして地球を救う
ディズニー映画とジェンダー
寝る時・叱る時 どちらが成長するの?
「となりのトトロ」が中国で人気の理由
外国人労働者の子供の就学
アフリカでの携帯電話の普及
台湾と韓国
日本人がVサインをする理由
レインボーフラッグ
夢の国は金の国?

当日はマシントラブルなどあり、開始がおくれたクラスもありましたが、1年生の先生方のご協力、何よりも1年生の皆さんが熱心に聞いてくれたことで、スムーズに発表とコース紹介を行うことができました。

また、発表後のアンケートへの協力ありがとうございました。課題研究発表、コース紹介については、ほぼ100%の人が、「とても」「まあまあ」という評価でした。国際理解コースに「志望したい」「興味がある」という答えは全体の6割以上でした。「国際理解コースに入りたくて西高に入った」「西高に入ったのだから、他ではない国際理解コースを考えたい」といううれしい声、また「これまであまり興味はなかったが、今日の発表と紹介を聞いて興味がわいてきた」

「英語力を伸ばしたいことはもちろんだが、英語だけではないこともわかり興味をもった」という当日の発表を踏まえたコメントもありました。「それほど」「全然」という答えも当然ありましたが、「理系を考えている」「文系普通コースでやることに興味がある」という、自分の進路をすでに真剣に考えているコメントも多くみられ、1年生の皆さんの進路に対する意識の高さがうかがわれました。最後の「国際理解コースの取り組みでやってみたいこと」という質問に対しては定番の「英語力」「海外の友人」「海外修学旅行」が上位に入りましたが、「海外での仕事の話」に対する高い関心も示されました。



今回の発表は、国際の先輩たちの活動の総まとめではあるのですが、1年生の皆さんの進路を考えるきっかけの一つにもしてもらいたいと思っています。これから類型選択が始まります。いろいろな人の話を聞きながら、責任を持って自分の進路を選びとってください。国際理解コースでは秋に国際ST見学などさらに国際を知ってもらう企画を計画しています。興味がある人はぜひ参加してください。

西高国際理解プログラムでは、海外で仕事をしてきた人の講演、英語で自分の意見を言えるようにする行事、外国の高校生との交流、海外大学に進学した日本人によるオンライン報告会など様々な行事を企画しています。皆さんの参加をお待ちしています!